

厳格かつ適正な成績管理の実施について

(1)成績評価の方法

履修した授業科目については、試験の上、所定の単位が与えられます（学則第 12 条）。

試験の方法は筆記・論文・口述・実技等によって行われ（学則第 16 条）、その詳細は各授業科目のシラバスに明記されています。

シラバスは、本学ホームページで公開されています。

<https://unipa.tokyo-ondai.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml?guestlogin=Kmh006>

(2)成績評価の基準

点数	評語		内容	G P	判定
	2019 年度 入学生以降	2018 年度 入学生以前			
90～100 点	A ⁺	秀	学修の成果が到達目標を十分に達成し、特に優れた成績をおさめている。	4	合格
80～89 点	A	優	学修の成果が到達目標を十分に達成し、優れた成績をおさめている。	3	
70～79 点	B	良	学修の成果が到達目標を達成している。	2	
60～69 点	C	可	学修の成果が到達目標を最低限達成している。	1	
59 点以下	F	不可	学修の成果が到達目標を達成していない。	0	不合格
評価外	X		成績評価の前提条件を満たしていない。	0	
単位認定等	P	認	単位認定された科目及び合格と認められた科目	対象外	合格

(3)GPA 制度

学習の到達度を明確にし、学生が自らの学習目標を設定しやすくするとともに、国際的な成績基準に対応することを目的として、GPA（Grade Point Average）制度を導入しています。

GPA は、「年度 GPA」と「累積 GPA」に区分し、下記のように算出します。

①当該年度の GPA の計算式

$$\frac{(\text{当該年度の「秀/A+」の単位数} \times 4 + \text{「優/A」の単位数} \times 3 + \text{「良/B」の単位数} \times 2 + \text{「可/C」の単位数} \times 1)}{\text{当該年度の総履修登録単位数}}$$

②累積 GPA の計算式

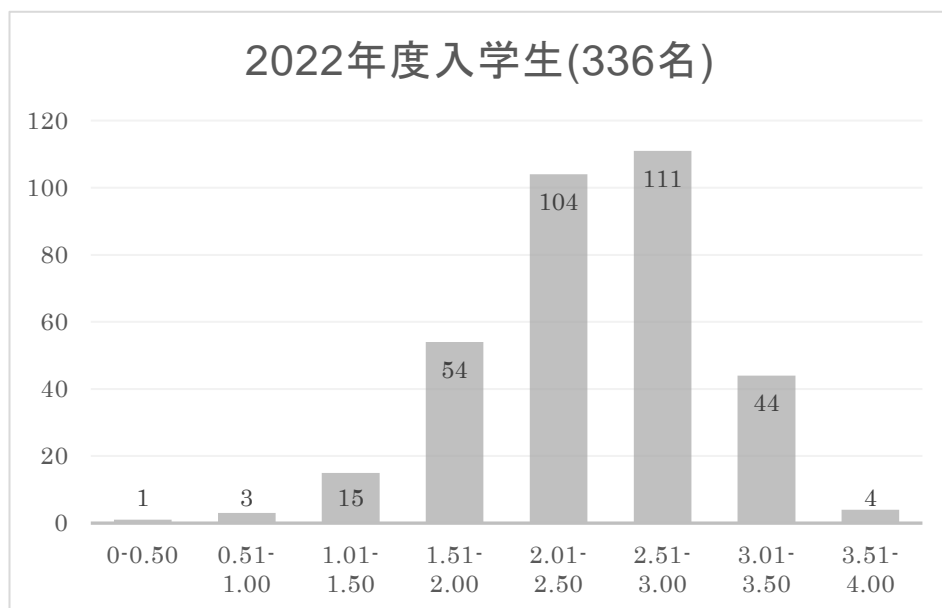
$$\frac{(\text{全期間の「秀/A+」の単位数} \times 4 + \text{「優/A」の単位数} \times 3 + \text{「良/B」の単位数} \times 2 + \text{「可/C」の単位数} \times 1)}{\text{全期間の総履修登録単位数}}$$

(4)GPA の有効活用

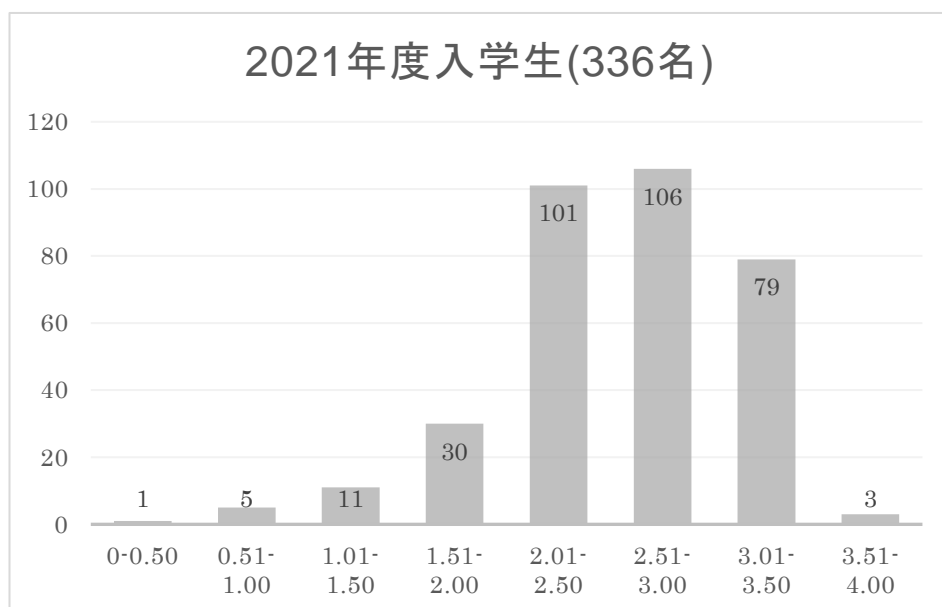
①学生及び保証人は、学修状況の客観的把握のために、教学システム UNIPA より GPA と成績評価を年度学期ごとに確認できます。また、学年ごとの前年度 GPA 分布図を公表します。

②教員が学生全体の成績動向を把握するため、前年度 GPA 分布図を教務委員会及び教授会で配布します。

【2022 年度 GPA 分布図】

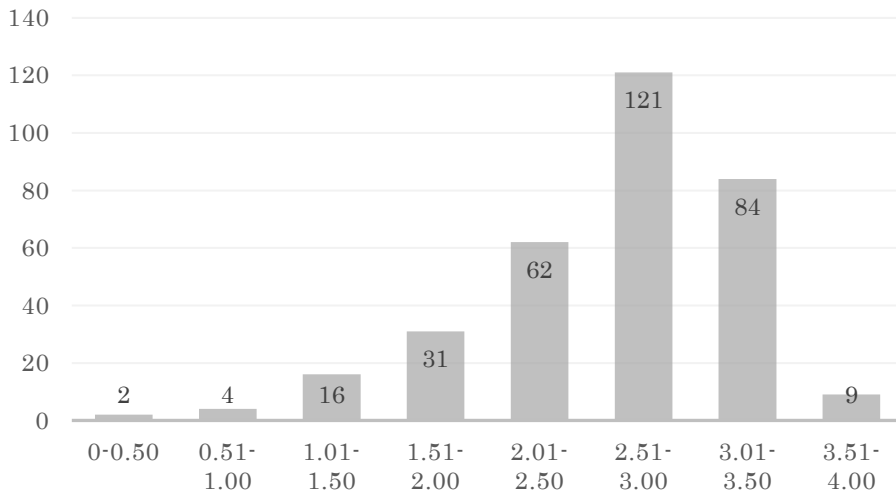


平均 GPA	2.42
下位 1/4 GPA	2.08



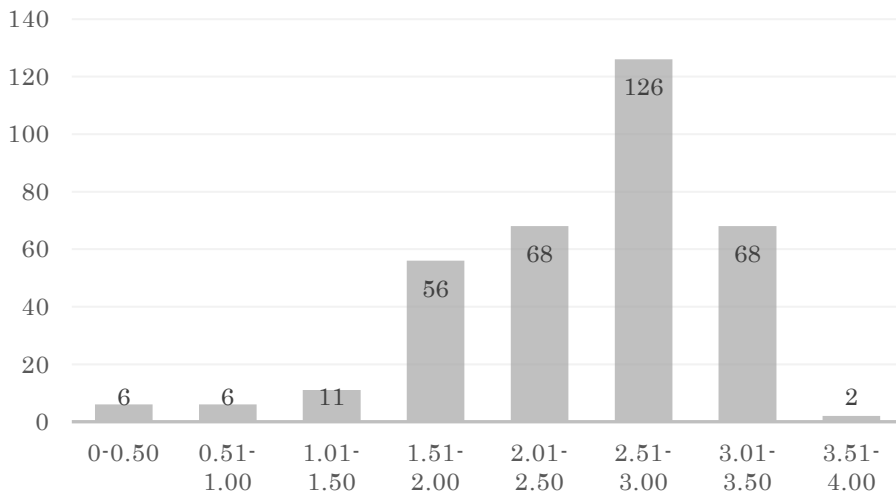
平均 GPA	2.55
下位 1/4 GPA	2.22

2020年度入学生(329名)



平均 GPA	2.61
下位 1/4 GPA	2.27

2016-2019年度入学生(343名)



平均 GPA	2.51
下位 1/4 GPA	2.11

(5)修得単位不足者に対する注意喚起

修得単位数が下記の基準以下の学生の保証人に対し、毎年度始めに「注意喚起」を行います。

- ① 1年次生：30 単位以下（在学期間：12 ヶ月）
- ② 2年次生：70 単位以下（在学期間：24 ヶ月）
- ③ 3年次生：90 単位以下（在学期間：36 ヶ月）